

スマラジ SmartDB Radio

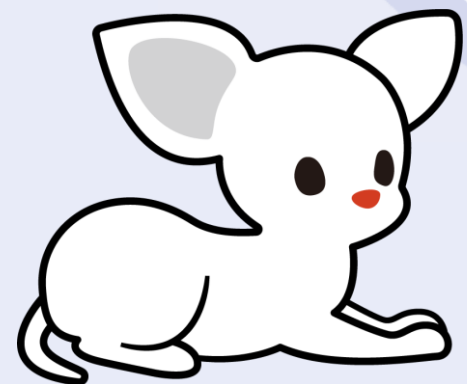
もっと活用！

「SmartDB」 Q&A 会

連携定義によるワンランク上の業務効率化
関連情報を集約して活用する



2021年10月20日
株式会社ドリーム・アーツ



ご案内

- 投影資料は後日送付いたします
- 社内共有用に録画させていただきます
- 途中のご質問はチャットにて受け付けております
お気軽にチャットにてコメントください
最後にまとめて回答いたします
- 品質向上の為、最後にアンケートの回答にご協力ください
- バージョンやご利用方法によって、デモでの画面イメージや操作感が一部違う場合がございます

Zoom操作説明

①チャット手順



画面下の方にあるメニューに
「チャット」アイコンがあります。

こちらをクリックすると、
チャットのウィンドウが出てきます。

送信先を「**全員**」にした状態で、
チャットしてください。
※宛先が「全員」ではない場合、
投稿に気が付けない場合がございます。

②ミュート設定のお願い

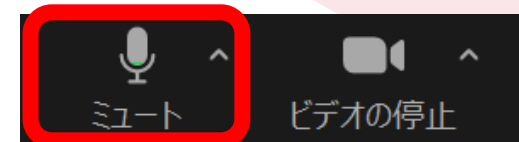
本イベント中は質問コーナー以外は
基本**全員ミュート**でのご参加を
お願いいたします。

※何かあればチャットにてお知らせください。

↓**ミュート**中です。喋っても聞こえません。



↓**ミュート解除**です。
喋ると全員に声が聞こえます



本日のDAメンバー

講師



氏名 森本 圭一
 所属 コアビジネス本部 EAグループ
 出身 兵庫県西宮市
 経歴 (入社前) Javaなどのスクラッチ開発
 → (入社後) 製品導入PJT・導入提案
 趣味 テニス、映画鑑賞、温泉

サポート



氏名 江森 志保
 所属 マーケティング本部 マーケティングG
 出身 東京都
 経歴 サポート→導入プロジェクト→マーケ
 趣味 最近は離乳食作り、写真撮影、ドラえもん

サポート



氏名 富田 明日美
 所属 マーケティング本部 マーケティングG
 出身 神奈川県 (沖縄に見られがち)
 経歴 サポート→マーケ→導入提案 (CT) →マーケ
 趣味 散歩、波乗り：ボディボード、海を見ること

“スマラジ！”とは SmartDB Radio



“スマラジ！”（SmartDB Radio）とは

「SmartDB」の特定機能を深掘りし、活用いただくきっかけづくりの場を実現する **コミュニティ活動の一環**です。お客さまから **深掘りしたいと要望のあった機能**に対し、弊社から基本的な機能説明から応用編として利用シーンなどをご紹介します。また、該当機能に対して事前にいただいた質問にも回答。お気軽にご参加いただける **オンラインの質疑応答会**です！
事前に募集したご質問に、一つずつ回答していきます。

画面操作も含めた回答を確認でき、ドキュメント見る場合より理解が進むほか、他参加者の質問回答を元に、新たな気づきを得ていただける場となります。SmartDBの活用をさらに広げていただくきっかけになれば幸いです。

本日のテーマは…

連携定義



本日の流れ

No.	時間	所要	内容
1	16:00	5分	お願い事項、企画趣旨について
2	16:05	30分	連携定義の使い方に紹介（基本/応用・利用シーンなど）
3	16:35	20分	事前質問への回答＋利用シーン事例の紹介
4	16:55	5分	サポートコンテンツのご案内、アンケートのお願い
5	17:00		終了

★終了後30分ほど講師は残ります。ご質問などにご活用ください。

連携定義について

1. 連携定義とは
2. 利用シーン（基本編、応用編）
3. 設定方法
4. 事前質問への回答
5. 参考：便利なサポートコンテンツ



1. 機能概要

連携定義とは

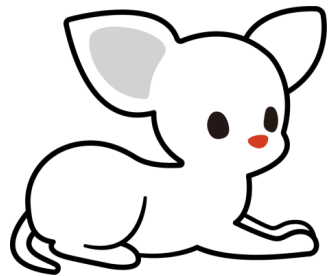


連携定義とは (Ver.3.4.6以上でご利用可能)

連携定義はバインダ間でデータを連携させる仕組みです。
 連携定義を使って、以下ができるようになります。

1. 部品値を検索条件とした、バインダの文書一覧画面の呼び出し※
2. 連携する部品値を初期値とした、バインダの新規登録画面の呼び出し※
3. 連携する部品値を検索条件とした、バインダの文書選択画面の絞り込み※

※自バインダ/他バインダどちらも設定することができます

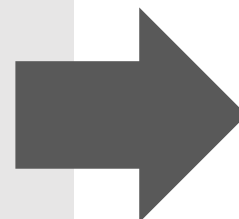


右図みたいなやつだよ
 このあとの利用シーンで
 一つずつ紹介していくので
 お楽しみに

連携定義名	概要	内容	
パターン1	連携先バインダ: 会社マスタ 遷移先画面: 文書一覧画面 遷移先ビュー: すべての文書	連携先バインダ部品: [10005] 郵便番号 (マスタ側)	自バインダ部品: [10003] 検索用文字列 (郵便番号) 検索方法: 前方一致
パターン2	連携先バインダ: 会社マスタ 遷移先画面: 文書登録画面	連携先バインダ部品: [10005] 郵便番号 (マスタ側) [10006] 住所 (マスタ側) [10007] 会社名 (マスタ側) [10008] 電話番号 (マスタ側)	自バインダ部品: [10013] 郵便番号 [10014] 住所 [10015] 会社名 [10018] 電話番号
パターン3	連携先バインダ: 会社マスタ 遷移先画面: 文書一覧画面 遷移先ビュー: すべての文書	連携先バインダ部品: [10006] 住所 (マスタ側)	自バインダ部品: [10004] 検索用文字列 (住所) 検索方法: 前方一致

利用メリット

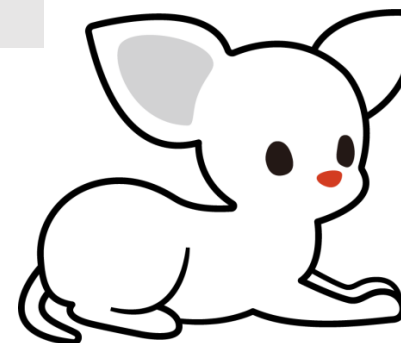
1. 値を引き継いだ文書を連携先バイндаに作成できる（+相互リンクになる）
2. 連携した値で絞り込んだ文書一覧が作成できる
3. 参照文書の候補を連携した値で絞り込める



転記作業の簡略化

情報の一元管理

情報検索時間の短縮化



業務効率化には欠かせない
とても便利な機能だよ

2.利用シーン 【基本編】



利用シーン

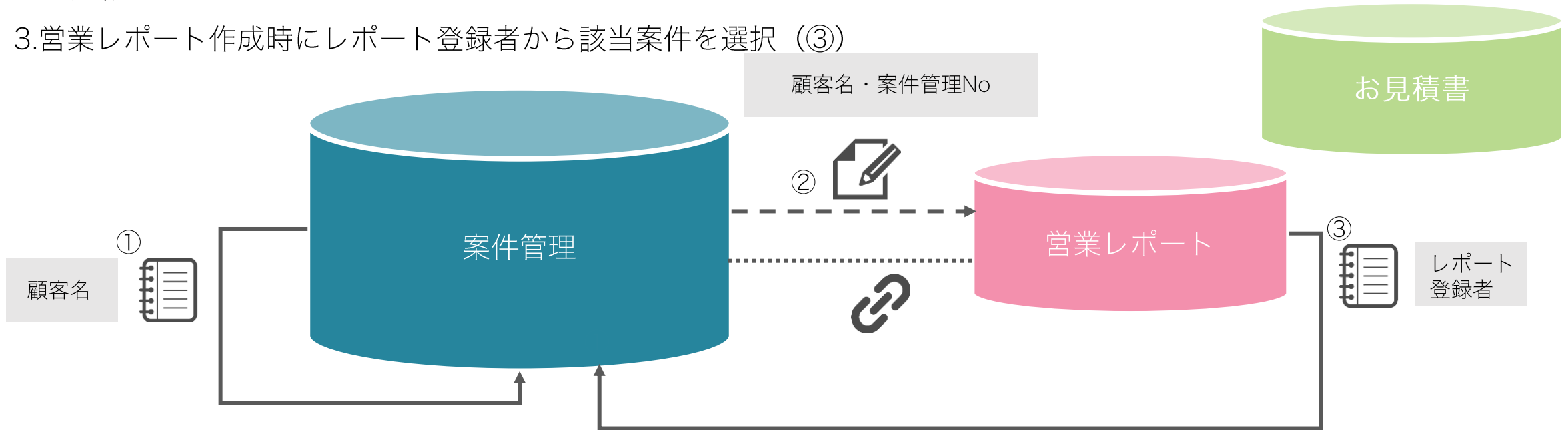
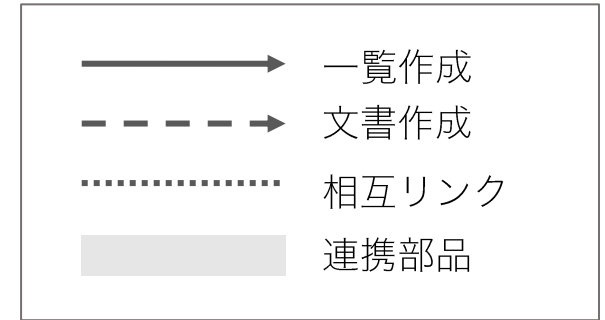
対象業務：営業部門の案件管理

■基本編

1. 案件登録：同じ顧客の他案件の情報を検索・確認 (①)
2. 案件対応時に営業レポートを作成：営業レポートを登録 (②)

■応用編

3. 営業レポート作成時にレポート登録者から該当案件を選択 (③)



利用シーン

基本編

- 1 : 案件情報から、同じ顧客の案件の有無や状況を確認
- 2 : 案件情報から、基本情報を引き継いで営業レポートを作成

応用編

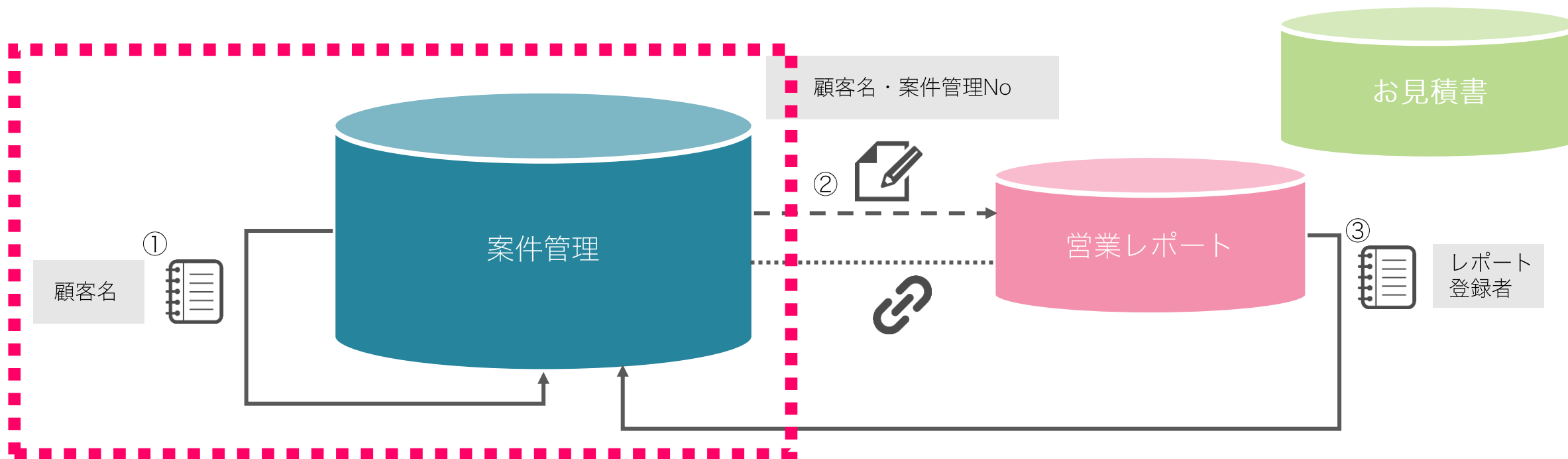
- 3 : 営業レポート作成時に、レポート登録者を元に案件を絞り込む

2-1. 案件登録画面から 同じ顧客の案件情報の確認 文書一覧画面の呼出機能（アクション部品）



同じ顧客の他案件の情報を検索・確認

新規に案件情報を登録する際に、同じ顧客で過去に登録された案件情報を検索して参照する（自バイнда同士を連携するパターン）



案件情報登録画面

案 案件管理 ...

文書登録

一覧 下書き保存 登録

案件管理

■ 登録者情報

登録者

森山 慎太郎

登録日時 2021年 10月 08日

■ 顧客情報

顧客名選択

顧客名 ドリーム東京株式会社

顧客ナンバー 2021-000001

担当営業 森山 慎太郎

同一顧客の案件一覧

選択された顧客を使って
「同じ顧客の案件を検索」ボタンを押下



文書一覧

商談ステップ別 年度別 商品別 営業担当者別 自分が登録

商談ステップ別

- 受注・契約
- 提案
- 課題ヒアリング
- 初回挨拶

検索 My検索

現在の検索条件の差分

顧客名 ドリーム東京株式会社

>> 商談ステップ別

128,790千円

3件中 1~3件表示しています。

操作	商談ステップ	受注確度	案件名	顧客名	商品名	計上予定年月	売上額	最終更新日時
1 <input type="button" value="詳細"/>	受注・契約	受注済	△△保守作業	ドリーム東京株式会社	商品A 商品C	2021/12	1,230 千円	11:24
2 <input type="button" value="詳細"/>	提案	40%以上	工程管理システム開発作業	ドリーム東京株式会社	商品C	2023/09	4,560 千円	11:24
3 <input type="button" value="詳細"/>	初回挨拶	60%以上	新規〇〇開発管理PJT	ドリーム東京株式会社	商品A 商品B	2022/03	123,000 千円	10:38

新規登録 一覧出力

連携定義画面

案件情報検索

連携定義設定

連携定義名 *	案件情報検索
連携キー	
説明	
連携先バイнда *	トップ >> 【デモ用】スマラジ! >> 0920連携定義 >> 案件管理 <input type="button" value="編集"/>
遷移先画面 *	<input checked="" type="radio"/> 文書一覧画面 <input type="radio"/> 文書登録画面
遷移先ビュー *	<input checked="" type="radio"/> 商談ステップ別 <input type="radio"/> 年度別 <input type="radio"/> 商品別 <input type="radio"/> 営業担当者別 <input type="radio"/> 自分が登録



連携先バイнда部品	自バイнда部品	検索方法	完全一致	削除
[Customer_name_1] 顧客名	[Customer_name_1] 顧客名	完全一致	▼	⊗
		※大/小文字を区別します。		

検索対象部品をマッピングします。

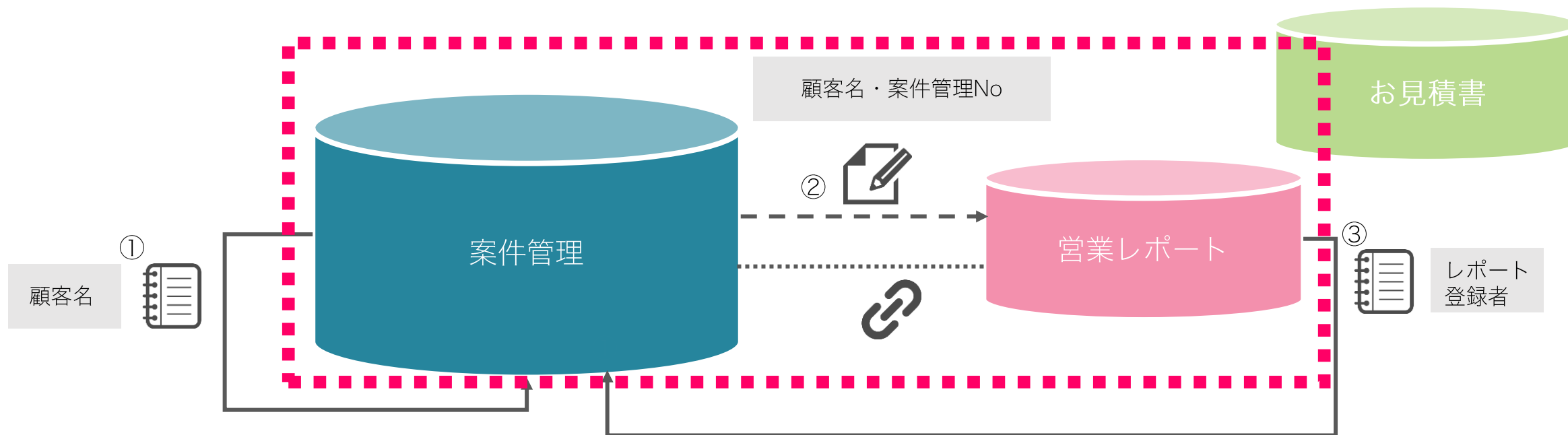
2-2. 案件情報から営業レポートの 新規登録画面呼び出し

新規登録画面の呼出機能（アクション部品）



営業レポートの新規登録画面呼び出し

案件情報に記載された顧客名、案件番号を引き継いだ状態で、
営業レポートを登録する（他バイндаを連携するパターン）



案件参照画面

登録文書閲覧

一覧 ◀ ▶ 編集 再利用 更新履歴 削除

ブックマーク

文書タイトル	新規〇〇開発管理PJT		
文書番号	1	更新	14:26 森山 慎太郎

案件管理

登録者情報

登録者	森山 慎太郎
登録日時	2021/10/05
営業レポート	
営業レポート登録	営業レポート登録

顧客情報

顧客名選択	ドリーム東京株式会社
顧客名	ドリーム東京株式会社
顧客ナンバー	1
担当営業	
担当グループ	

案件情報

案件管理No	00100001
案件名	新規〇〇開発管理PJT
商品名	商品A 商品B
計上予定年月	2022/03
売上額	123,000 千円

案件進捗

ボタン押下で「営業レポート」登録画面が開きます（アクション部品による連携定義）

文書登録

一覧 下書き保存 登録

営業レポート

■ ステータス

一時保存 公開

レポート登録日 2021年10月06日

所属部署 CTサービス本部

案件情報

案件情報	新規〇〇開発管理PJT
案件管理No	00100001
顧客名	ドリーム東京株式会社
案件担当者	森山 慎太郎

■ 打合せ情報

分類 新規顧客

活動日 2021年10月06日

タイトル

出席者（お客様）

参加者

バインダ参照ボタン部品を設定しているため、連携元の案件情報への参照が保持されます。顧客名・案件番号が案件情報から引き継がれます。

営業レポート登録後の案件参照画面

登録文書閲覧

一覧 ◀ ▶ 編集 再利用 更新履歴 削除

🔖 [ブックマーク](#)

文書タイトル	新規〇〇開発管理PJT		
文書番号	1	更新	10:38 森山 慎太郎

案件管理

■ 登録者情報

登録者	森山 慎太郎
登録日時	2021/10/05
営業レポート	PJTステークホルダの確認 着手時期などのスケジュール確認
営業レポート登録	<input type="button" value="営業レポート登録"/>
営業レポート検索	<input type="button" value="営業レポート検索"/>

■ 顧客情報

顧客名選択	ドリーム東京株式会社(2021-000001)
顧客名	ドリーム東京株式会社
顧客ナンバー	2021-000001
担当営業	森山 慎太郎

■ 案件情報

案件管理No	00100001
案件名	新規〇〇開発管理PJT

文書リンク部品の場合、登録された文書がスタックされます。
バインダ参照ボタン部品の場合、最新の文書のみが保持されます。

連携定義画面

営業レポート登録

連携定義設定

連携定義名 *	営業レポート登録
連携キー	
説明	
連携先バイнда *	トップ >> 【デモ用】スマラジ! >> 092 ート
遷移先画面 *	<input type="radio"/> 文書一覧画面 <input checked="" type="radio"/> 文書登録画面
連携先リンク部品 ?	[sales_reports] 営業レポート



登録された文書の参照情報を保持する部品を設定

連携先バイнда部品	自バイнда部品
[Perspective_name] 案件情報	<input checked="" type="checkbox"/> 初期値として、連携元の文書を設定する
	<input type="checkbox"/>

連携先バイнда部品にバイнда参照ボタン部品を設定すると「初期値として、連携元の文書を設定する」が選択可能となります。

一覧 設定 再利用 削除

参考：別の設定方法（連携定義画面）

連携定義設定

連携定義名 *	文書登録画面呼び出し
連携キー	
説明	
連携先バイнда *	トップ >> 【デモ用】スマラジ! >> 0920連携定義 >> 営業レポート <input type="button" value="編集"/>
遷移先画面 *	<input type="radio"/> 文書一覧画面 <input checked="" type="radio"/> 文書登録画面
連携先リンク部品 ?	[sales_reports] 営業レポート ▾

連携先バイнда部品	自バイнда部品	
[Charge_of_sales_1_1_1] 案件管理NO	[10071] 案件管理NO ▾	<input type="button" value="X"/>
[Charge_of_sales_1_1_1] 顧客名	[Customer_name_1] 顧客名 ▾	<input type="button" value="X"/>
[Charge_of_sales] 担当営業者	[Charge_of_sales] 担当営業 ▾	<input type="button" value="X"/>

前述のバイнда参照を含め、複数の部品を指定して部品値を初期値として設定することが可能です。

案件管理

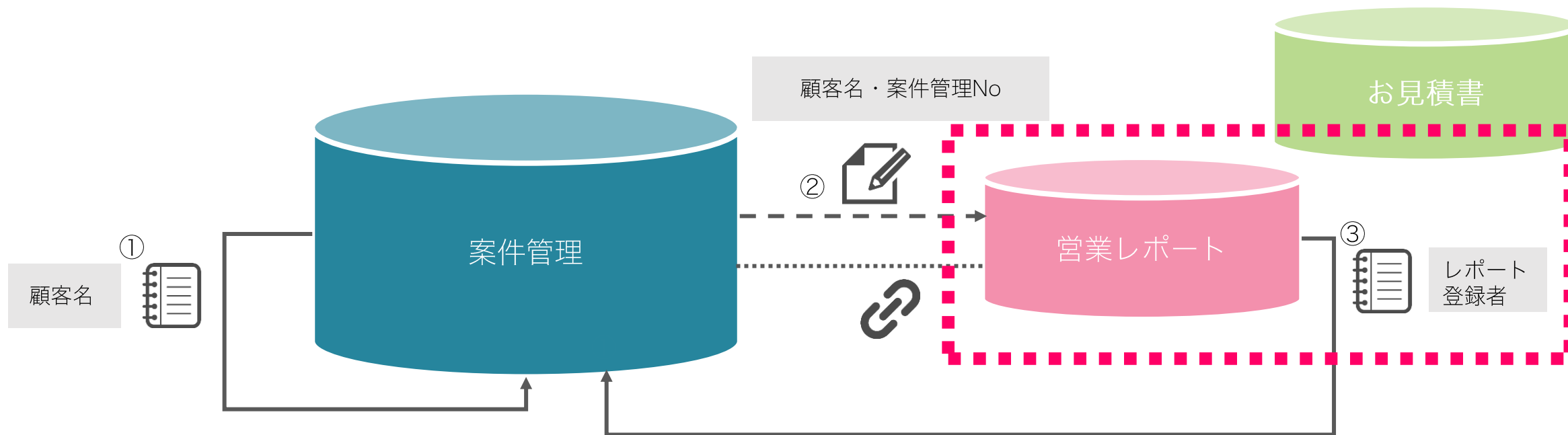
2-3. 営業レポート新規登録画面から案件情報の絞り込み 文書一覧画面の呼出機能（バインダ参照ボタン）

【応用編】



営業レポート登録画面から案件情報の絞り込み

レポート登録者が対応する案件の絞り込みをおこない、
該当する案件を選択し営業レポート登録をおこなう



営業レポート登録画面

文書登録

一覧
下書き保存
登録

営業レポート

■ ステータス

ステータス 一時保存 公開

■ 基本情報

レポート登録日 2021年10月15日

レポート登録者 所属部署

選択 選択

■ 案件情報

レポート登録者の案件を検索 案件検索

案件管理No

顧客名

案件担当者

初回挨拶

キャンセル 新規登録 選択を解除 選択

2件中 1~2件を表示しています。

操作	商談ステッ	受注確	案件名	顧客名	商品	計上予定年	売上額	最終更新日時
1	<input type="radio"/> 詳細 課題ヒアリング	20%以上	金融情報管理システム開発	広島ドリーム株式会社	商品 C	2022/03	4,560 千円	2021/10/08 15:24
2	<input type="radio"/> 詳細 初回挨拶	20%未満	文書管理保守作業	広島ドリーム株式会社	商品 A	2022/09	1,230 千円	2021/10/08 15:21

キャンセル 新規登録 選択を解除 選択

「レポート登録者」が「案件担当者」になっている案件が絞り込んで表示されます。

「案件検索」ボタンを押下

連携定義画面

案件検索

連携定義設定

連携定義名 *	案件検索
連携キー	
説明	
連携先バインダ *	トップ >> 【デモ用】スマラジ! >> 0920連携定義 >> 案件管理 編集
遷移先画面 *	<input checked="" type="radio"/> 文書一覧画面 <input type="radio"/> 文書登録画面
遷移先ビュー *	<input checked="" type="radio"/> 商談ステップ別 <input type="radio"/> 年度別 <input type="radio"/> 商品別 <input type="radio"/> 営業担当者別 <input type="radio"/> 自分が登録

連携先バインダ部品

[Charge_of_sales] 担当営業	[Registrant] レポート登録者	⊗

自バインダ部品

一覧 設定 再利用 削除

営業レポート

検索対象部品をマッピングします。

営業レポート登録画面

 文書登録

一覧 下書き保存 登録

営業レポート

■ ステータス

ステータス 一時保存 公開

■ 基本情報

レポート登録日 2021年10月15日

レポート登録者

 富田 明日美

バインダ参照ボタン部品に該当文書が設定されます。

■ 案件情報

レポート登録者の案件を検索

案件管理No

顧客名

案件担当者

■ 打合せ情報

分類 活動種別

他のバインダ連携部品との違い

バインダ連携部品との違いについて説明します

1. バインダ参照ボタン部品

バインダ参照ボタン部品では、バインダ内の文書をビューから選択します。ビューを開いてから検索して絞り込むことが多いかと思いますが、連携定義を用いることで検索し絞り込み結果から選択することができます。

2. ブランチ部品

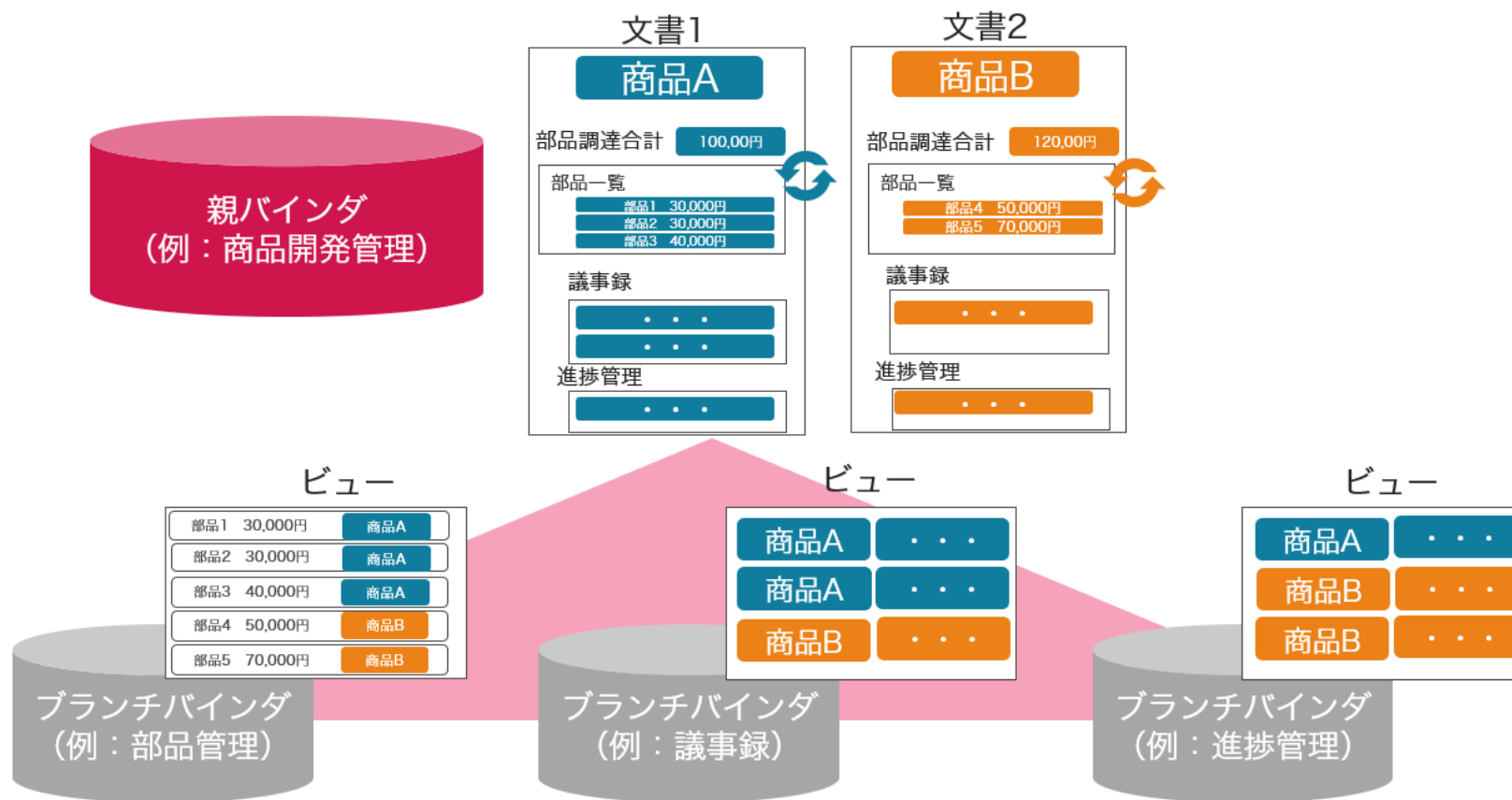
複数のバインダの情報を集約する機能です。
文書内に、参照関係にある文書を一覧（ビュー）で表示、
数値の自動集計が可能です。

ブランチ部品の詳細は後日スマラジの会を設ける予定です！

ブランチ部品とは

複数のバインダの情報を集約する機能です。

文書内に、参照関係にある文書を一覧（ビュー）で表示、数値の自動集計が可能です。



数値の自動集計のイメージ：予算管理



バインダ参照で紐づいた
文書一覧を表示、集計計算



予算A	●●	300,000
予算A	▲▲	200,000
予算B	●▲	150,000
予算A	■■	300,000
予算B	▲■	100,000
予算B	■●	150,000



実際の画面イメージ

商品開発に利用した金額を予算管理バイндаに集約

予算管理 (サンプル)

■ 基本情報

申請日	2021/09/06	固定費No.	00001
申請者	金城 洸毅	所属部署	CSO-ソチグループ

■ 購入情報

予算名	2021年度_予算A	予算	80,000,000 円
実績	800,000 円	残高	79,200,000 円
利用開始日	2021/09/06		
購入先	株式会社ドリーム・アーツ		
経費利用目的			

■ 固定費利用状況

新規登録

3件中 1~3件を表示しています。

操作	商品名	登録者	登録日	利用金額
1 [詳細]	ブルーライトカット眼鏡	金城 洸毅	2021/09/06	300,000 円
2 [詳細]	サングラス	金城 洸毅	2021/09/06	200,000 円
3 [詳細]	軽量フレームメガネ	金城 洸毅	2021/09/06	300,000 円

新商品開発(サンプル)

■ 基本情報

登録日	2021/09/06	登録者	金城 洸毅
所属部署	CSO-ソチグループ	予算管理DBリンク	2021年度_予算A
残高	79,500,000 円	予算名称	2021年度_予算A
		利用金額	300,000 円

■ 文書概要

商品名	ブルーライトカット眼鏡
詳細	テスト

文書一覧

自分が登録者 予算管理バイнда表示

検索 My検索

2021年度_予算A >> 全件

2021年度_予算B

新規登録

5件中 1~5件を表示しています。

操作	予算管理参照	商品名	登録者	登録日	いいね!	コメント
1 [詳細]	2021年度_予算B	眼鏡ケース	金城 洸毅	2021/09/06	0	
2 [詳細]	2021年度_予算B	カラーコンタクト	金城 洸毅	2021/09/06	0	
3 [詳細]	2021年度_予算A	ブルーライトカット眼鏡	金城 洸毅	2021/09/06	0	
4 [詳細]	2021年度_予算A	サングラス	金城 洸毅	2021/09/06	0	
5 [詳細]	2021年度_予算A	軽量フレームメガネ	金城 洸毅	2021/09/06	0	

対象の予算を参照している文書のみ予算管理バイндаに表示

利用金額の合計を参照可能

3.設定方法



ステップ1：事前準備

連携定義を設定する前に以下の準備が必要です

1. 連携先バインダが作成されていること

部品間で連携を行うため、フォーム定義も設定されている必要があります。
ビュー定義などの他の定義は特に必要ありません。

2. 連携先バインダにバインダキーが設定されていること

バインダ間の連携はバインダキーに基づいて行われます。
連携元バインダにバインダキーは不要です。

3. 連携元バインダと連携先バインダの部品マッピングが検討済み

事前にマッピングを検討しておくことで、連携定義を楽に進められます。

参考：バインダキー

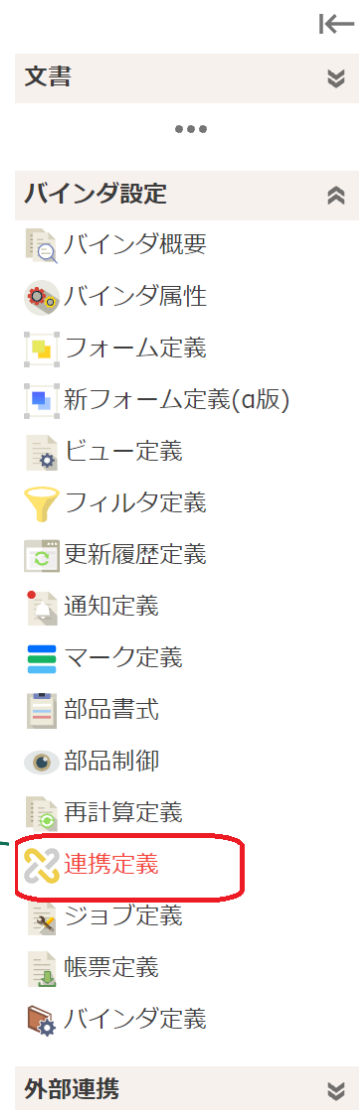
バインダを一意に識別するためのキーになります

バインダ概要	
名前	会社マスタ
名前 (かな)	2.かいしゃました
バインダキー	master20211020
説明	
親キャビネット	0920連携定義
主管部署	CTサービス本部
文書一覧URL	通知用 (フレームあり) https://ae- demo.smartdb.jp/hibiki/smartdb/binder

バインダ名・バインダ名 (かな)
の下に設定します。

参考：連携定義の呼び出し

連携元バイндаの管理者モード画面のサイドメニューで
「連携定義」をクリック



ここをクリック！

ステップ2：連携定義画面

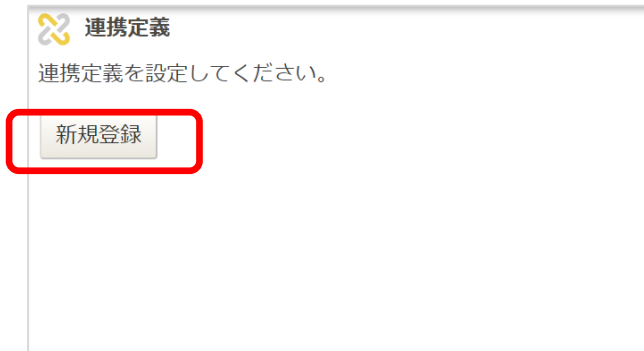
1. 連携定義画面で「新規登録」ボタンをクリック
2. 以下の各項目を設定
 - ①連携定義名
 - ②連携先バインダ
 - ③遷移先画面
 - ④遷移先ビュー（文書一覧画面呼び出しの場合）

連携先バインダに設定済みのビュー定義がラジオボタン候補になります。
 - ⑤連携先リンク部品（文書登録画面呼び出しの場合）

自バインダ（連携元）に設定済みの文書リンク部品やバインダ参照部品がプルダウン候補になります。
 - ⑥連携先バインダ部品と自バインダ（連携元）部品のマッピング
マッピングでは複数部品を設定できます。（文書一覧画面呼び出しの場合、AND条件での検索）
3. 「設定」ボタンをクリック

ステップ2：連携定義画面

連携定義画面で「新規登録」ボタンをクリック



1. 連携定義画面（文書一覧画面呼び出し）

連携定義設定

①	連携定義名 *	文書一覧画面呼び出し									
	連携キー										
	説明										
②	連携先バイнда *	トップ >> 【デモ用】スマラジ! >> 0920連携定義 >> 会社マス <input type="button" value="編集"/>									
③	遷移先画面 *	<input checked="" type="radio"/> 文書一覧画面 <input type="radio"/> 文書登録画面									
④	遷移先ビュー *	<input checked="" type="radio"/> すべての文書									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>連携先バイнда部品</th> <th>自バイнда部品</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑤ [10006] 住所（マスタ側）</td> <td>[10004] 検索用文字列（住所）</td> <td> 検索方法 <input type="text" value="前方一致"/> ※大/小文字を区別しません。 </td> </tr> <tr> <td><input type="text"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	連携先バイнда部品	自バイнда部品		⑤ [10006] 住所（マスタ側）	[10004] 検索用文字列（住所）	検索方法 <input type="text" value="前方一致"/> ※大/小文字を区別しません。	<input type="text"/>		
連携先バイнда部品	自バイнда部品										
⑤ [10006] 住所（マスタ側）	[10004] 検索用文字列（住所）	検索方法 <input type="text" value="前方一致"/> ※大/小文字を区別しません。									
<input type="text"/>											

①連携定義名

②連携先バイнда

③遷移先画面

④遷移先ビュー（文書一覧画面呼び出しの場合）

連携先バイндаに設定済みのビュー定義がラジオボタン候補になります。

⑤連携先バイнда部品と自バイнда（連携元）部品のマッピング

マッピングでは複数部品を設定できます。（文書一覧画面呼び出しの場合、AND条件での検索）

2.連携定義画面（文書登録画面呼び出し）

連携定義設定

① 連携定義名 * 文書登録画面呼び出し

連携キー

説明

② 連携先バイнда * [トップ](#) >> [【デモ用】スマラジ!](#) >> [0920連携定義](#) >> [会社マス](#) [編集](#)

③ 遷移先画面 * 文書一覧画面 文書登録画面

④ 連携先リンク部品 (?) [10016] 登録されたマスタ文書

連携先バイнда部品	自バイнда部品	
[10005] 郵便番号 (マスタ側)	[10013] 郵便番号	⊗
[10006] 住所 (マスタ側)	[10014] 住所	⊗
[10007] 会社名 (マスタ側)	[10015] 会社名	⊗
[10008] 電話番号 (マスタ側)	[10018] 電話番号	⊗

一覧 設定 再利用 削除

- ①連携定義名
- ②連携先バイнда
- ③遷移先画面
- ④連携先リンク部品

自バイнда（連携元）に設定済みの文書リンク部品やバイнда参照部品がプルダウン候補になります。

- ⑤連携先バイнда部品と自バイнда（連携元）部品のマッピング

3.連携定義画面

連携定義設定

連携定義名 *	文書一覧画面呼び出し
連携キー	
説明	
連携先バイнда *	トップ >> 【デモ用】スマラジ! >> 0920連携定義 >> 会社マスタ 編集
遷移先画面 *	<input checked="" type="radio"/> 文書一覧画面 <input type="radio"/> 文書登録画面
遷移先ビュー *	<input checked="" type="radio"/> すべての文書

連携先バイнда部品	自バイнда部品	
[10006] 住所 (マスタ側)	[10004] 検索用文字列 (住所) <input type="text"/>	検索方法 <input type="text" value="前方一致"/> <input type="text"/>
<input type="text"/>		※大/小文字を区別しません。

一覧 設定 再利用 削除

「設定」ボタンをクリック

ステップ3：呼び出し設定

登録文書閲覧

一覧 ◀ ▶ 編集 再利用 更新履歴 削除

ブックマーク

文書タイトル	新規〇〇開発管理PJT		
文書番号	1	更新	10:38 森山 慎太郎

案件管理

■ 登録者情報

登録者	森山 慎太郎
登録日時	2021/10/05
営業レポート	PJTステークホルダの確認 着手時期などのスケジュール確認
営業レポート登録	営業レポート登録
営業レポート検索	営業レポート検索

■ 顧客情報

顧客名選択	ドリーム東京株式会社(2021-000001)
顧客名	ドリーム東京株式会社
顧客ナンバー	2021-000001
担当営業	森山 慎太郎

同じ顧客の案件を検索

■ 案件情報

案件管理No	00100001
案件名	新規〇〇開発管理PJT

連携定義を呼び出すためのボタンはアクション部品の設定が必要です。アクション部品は、連携定義の呼び出しやプラグインを呼び出すときに使用します。

ステップ3：呼び出し設定

連携定義を呼び出すための設定をします。

1. 「アクション部品」 編

タイプ：連携ボタンを選択

連携定義名：プルダウンから選択

ボタン名：指定しない場合は連携定義名

表示条件：ボタン表示条件を指定

※事前に条件のフィルタ定義が必要

※複数の連携定義を切替て使用可能

表示形式：

「ボタン表示」「リンク表示」から選択

部品編集									
部品タイプ	アクション部品								
部品キー									
項目名	表示しない								
項目名フォントスタイル	文字サイズ: [v] スタイル: <input type="checkbox"/> 太字 <input type="checkbox"/> 斜体 <input type="checkbox"/> 下線								
項目名色	選択 クリア								
説明文	表示しない								
説明文表示スタイル	<input checked="" type="radio"/> 文字で表示する <input type="radio"/> アイコンで表示する								
説明文フォントスタイル	文字サイズ: [v] スタイル: <input type="checkbox"/> 太字 <input type="checkbox"/> 斜体 <input type="checkbox"/> 下線								
説明文色									
説明文表示条件	<input type="radio"/> 編集可能な時のみ表示する <input checked="" type="radio"/> タイプで「連携ボタン」を選択								
背景色									
部品の配置	左								
タイプ *	<input type="radio"/> ボタン <input checked="" type="radio"/> 連携ボタン <input type="radio"/> 外部API連携								
連携ボタン定義	<table border="1"> <thead> <tr> <th>連携定義名</th> <th>ボタン名</th> <th>表示条件</th> <th>表示形式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>案件検索</td> <td>案件名で検索</td> <td>選択</td> <td>ボタン表示</td> </tr> </tbody> </table>	連携定義名	ボタン名	表示条件	表示形式	案件検索	案件名で検索	選択	ボタン表示
連携定義名	ボタン名	表示条件	表示形式						
案件検索	案件名で検索	選択	ボタン表示						
キャンセル リセット 設定 削除									

プルダウンから定義済みの連携定義を選択

ステップ3：呼び出し設定

2. 「バインダ参照ボタン部品」 編

連携定義名：定義済みの連携定義を選択

部品編集	
部品タイプ	バインダ参照ボタン <input type="text" value="v"/>
部品キー	Perspective_name
項目名	案件情報 <input type="text" value="v"/> <input type="button" value="表示しない"/>
項目名フォントスタイル	文字サイズ: <input type="text" value="v"/> スタイル: <input type="checkbox"/> 太字 <input type="checkbox"/> 斜体 <input type="checkbox"/> 下線
項目名色	<input type="text" value="v"/> <input type="button" value="選択"/> <input type="button" value="クリア"/>
説明文	<input type="text" value="v"/> <input type="button" value="表示しない"/>
説明文表示スタイル	<input checked="" type="radio"/> 文字で表示する <input type="radio"/> アイコンで表示する
説明文フォントスタイル	文字サイズ: <input type="text" value="v"/> スタイル: <input type="checkbox"/> 太字 <input type="checkbox"/> 斜体 <input type="checkbox"/> 下線
説明文色	<input type="text" value="v"/> <input type="button" value="選択"/> <input type="button" value="クリア"/>
説明文表示条件	<input type="radio"/> 編集可能な時のみ表示する <input checked="" type="radio"/> 常に表示する
背景色	<input type="text" value="v"/> <input type="button" value="選択"/> <input type="button" value="クリア"/>
必須項目	<input type="checkbox"/>
参照先バインダ*	トップ >> 【デモ用】スマラジ! >> 0920連携定義 >> 案件管理 <input type="button" value="編集"/>
参照方法	<input checked="" type="radio"/> 文書一覧ポップアップ <input type="radio"/> 文書項目プルダウン
ボタンタイトル	案件情報選択
文書選択ビュー	<input checked="" type="radio"/> 商談ステップ別 <input type="radio"/> 年度別 <input type="radio"/> 商品別 <input type="radio"/> 営業担当者別 <input type="radio"/> 自分が登録
初期値	
編集画面でのリンク表示	<input checked="" type="radio"/> 表示する <input type="radio"/> 表示しない
連携定義名	<input type="radio"/> 利用しない <input checked="" type="radio"/> 案件検索?
選択形式	バインダ参照ボタン: <input type="text" value="表示する"/> <input type="button" value="v"/> 検索ボックス: <input type="text" value="使用しない"/> <input type="button" value="v"/>

使用する連携定義を選択

事前質問への回答



事前質問

No.	Q
1	<ul style="list-style-type: none">・連携定義は使用したことがありませんので、どのような業務に利用できるのかを知りたいです。・連携定義で何ができるのか知りたい。・連携定義ってどんな利用シーンで使えるのか知りたい。・どんなシーンで有効活用できるのか知りたいです
2	<p>連携定義機能で、以下の機能は実現できますでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・実現したい機能 あらかじめ用意しておいたテンプレート文章をプルダウンメニューから選択すると、文章入力欄に自動的に入力される。
3	<p>連携定義を利用して新規文書(バイндаA)を作成する際に、新規文書(バイндаA)に新規文書呼び出し元の (連携定義を設定している)文書(バイндаB)のリンクを設定することはできますでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・バイндаBのどの文書からバイндаAの文書が作成されたか紐づけられるようにしておきたいため
4	<p>連携定義とバイнда参照の違いについて知りたい。</p>
5	<p>使用したことがないので、どのような利点があるの教えて頂きたいです。</p>

事前質問への回答

No.	QA
1	<p>Q：連携定義は使用したことがありませんので、どのような業務に利用できるのかを知りたいです。</p> <p>A：本日ご説明しました「案件管理」と「営業レポート」のように、文書作成時に自動で関連付けたい業務に向いていると考えております。 弊社では、サポート部門で受け付けた製品のお問い合わせバインダから製品開発のヒントを蓄積するバインダに連携して登録を行ったり、類似問い合わせの存在を確認する際に連携定義を使用しております。</p>
2	<p>Q：連携定義機能で、以下の機能は実現できますでしょうか。 実現したい機能：あらかじめ用意しておいたテンプレート文章をプルダウンメニューから選択すると、文章入力欄に自動的に入力される。</p> <p>A：連携定義を使用せずに、バインダ参照ボタン部品（文書項目プルダウン）で実現可能です。 また、入力項目や初期値をテンプレート的に利用したい場合には「サブフォーム機能」で対応可能です。 ※「サブフォーム機能」を利用する際には、「下書き機能」を利用することができません。</p>
3	<p>Q：連携定義を利用して新規文書（バインダA）を作成する際に、新規文書（バインダA）に新規文書呼び出し元の（連携定義を設定している）文書（バインダB）のリンクを設定することはできますでしょうか。 （バインダBのどの文書からバインダAの文書が作成されたか紐づけられるようにしておきたいため）</p> <p>A：「2-2.案件情報から営業レポートの新規登録画面呼び出し」でご紹介した通り、呼び出し元文書に呼び出し先文書（新規登録文書）のリンクを保持することが可能です。</p>

事前質問への回答

No.	QA
4	<p>Q：連携定義とバイнда参照の違いについて知りたい。</p> <p>A：本日ご説明しました通り、バイнда参照ボタンではビューを開いてから検索して文書を絞り込み選択する動作になると思いますが、連携定義を用いることで事前に設定した検索条件で絞り込まれ、絞り込み結果から文書を選択することができます。</p>
5	<p>Q：使用したことがないので、どのような利点があるのか教えて頂きたいです。</p> <p>A：P12でご説明しました通り、「転記作業の簡略化」「情報の一元管理」「情報検索時間の短縮化」といった利用メリットがあります。</p>
6	<p>Q：</p> <p>A：</p>

利用シーン事例



連携定義の利用シーン

- 1.問合せ管理系
- 2.トラブル管理系
- 3.工程管理系（例：商品企画・開発）
- 4.カルテ活用系（例：商品台帳）

連携定義の利用シーン事例

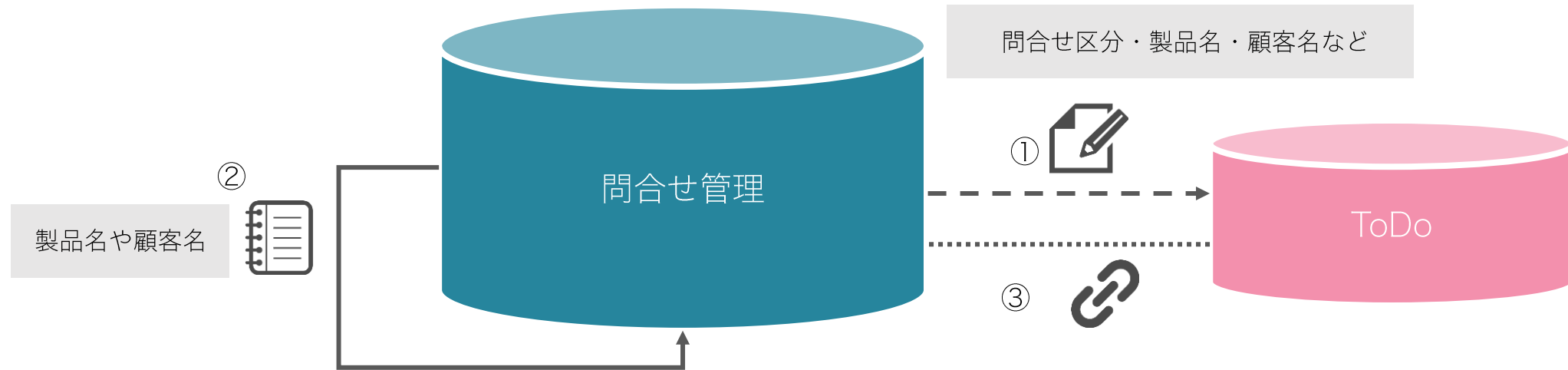
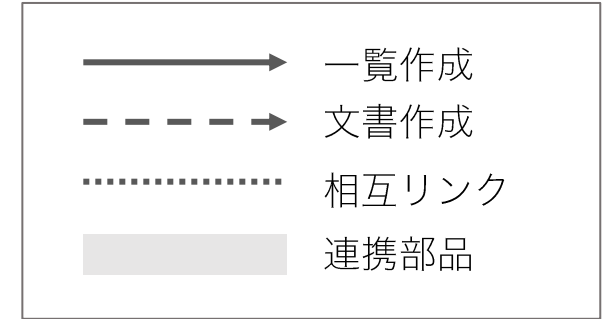
< 1. 問合せ管理系 >

■ 問合せ対応

1. 問合せが発生（登録）：同じ製品や顧客からの問合せ対応状況を確認（①）
2. 対応時に要望対応などTODOが発生：TODOを登録（②）

■ TODO対応

- ・ TODO対応時に詳細経緯を確認（③）



連携定義の利用シーン事例

<2.トラブル管理系>

■トラブル対応

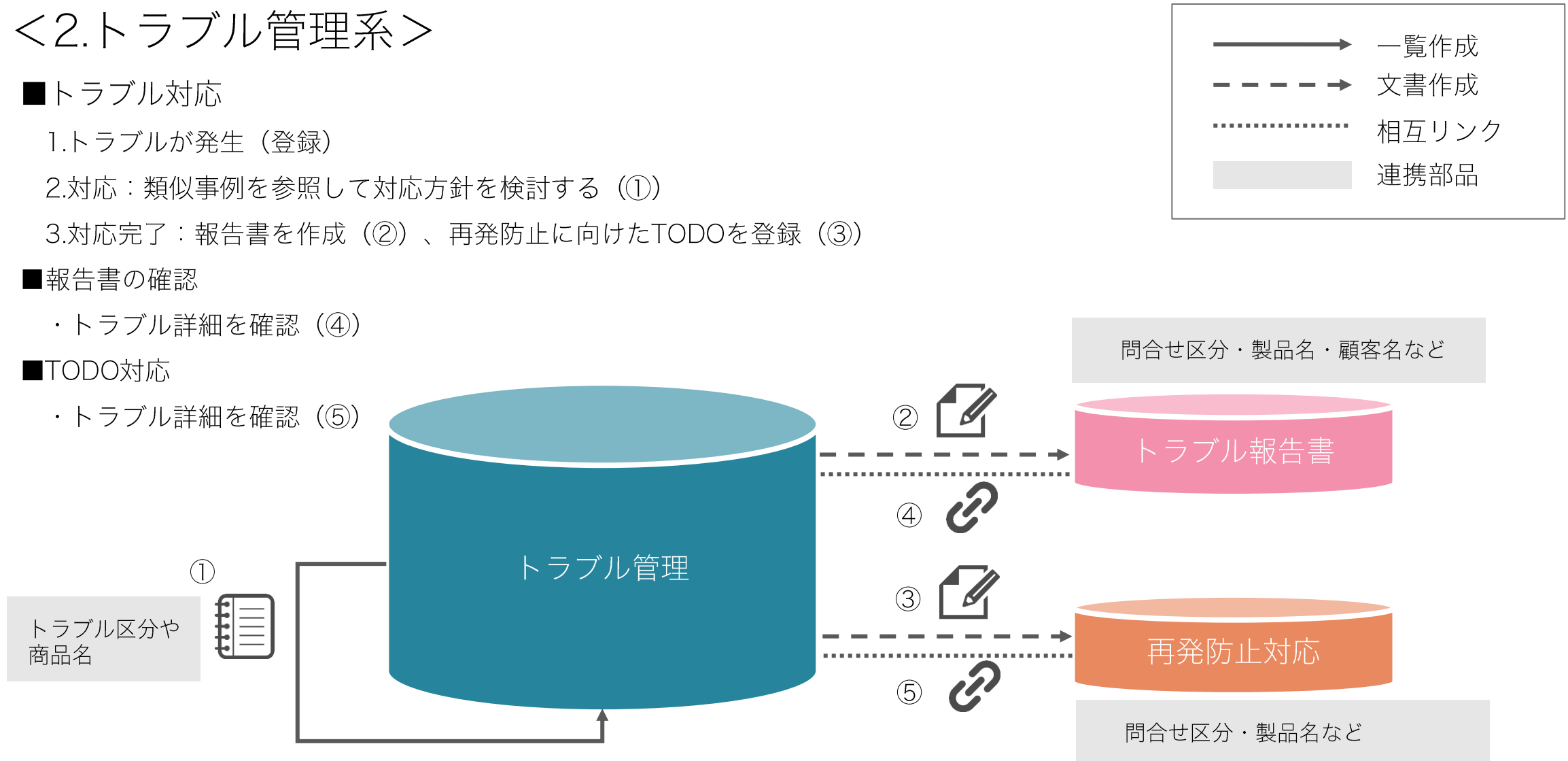
- 1.トラブルが発生（登録）
- 2.対応：類似事例を参照して対応方針を検討する（①）
- 3.対応完了：報告書を作成（②）、再発防止に向けたTODOを登録（③）

■報告書の確認

- ・トラブル詳細を確認（④）

■TODO対応

- ・トラブル詳細を確認（⑤）

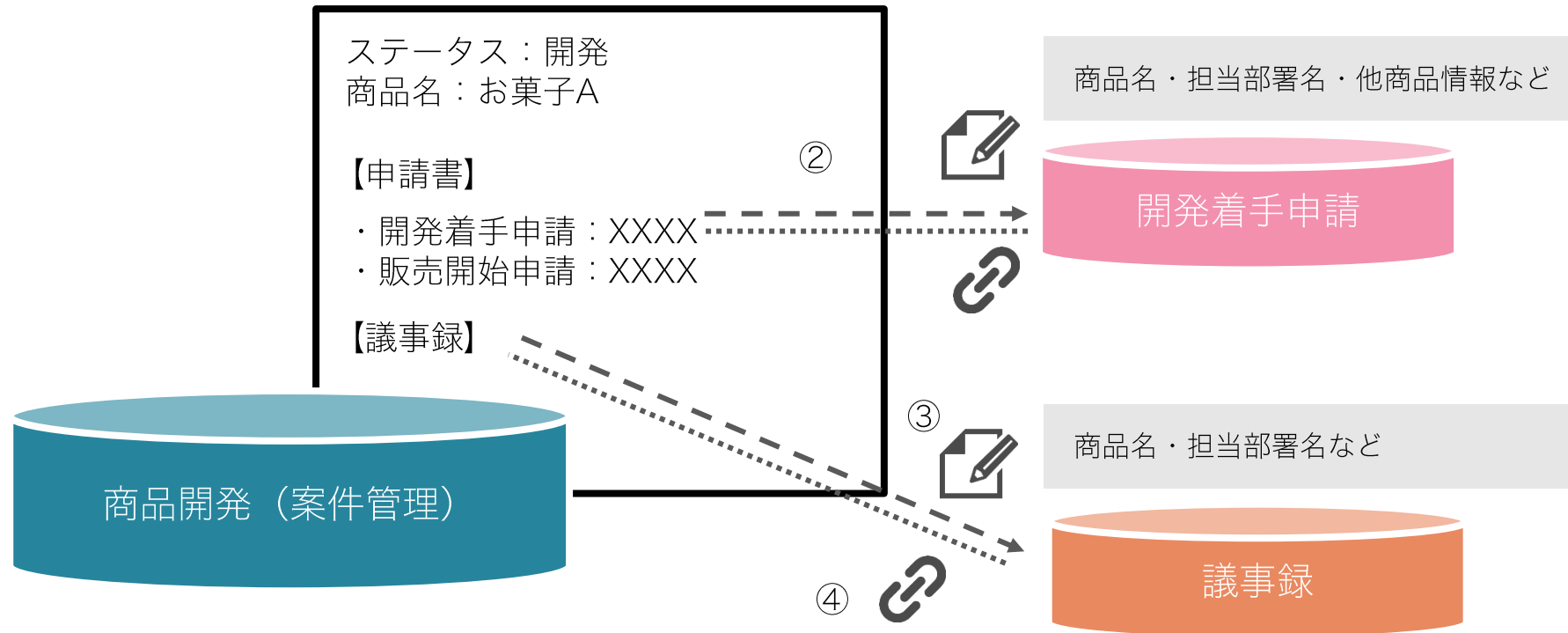
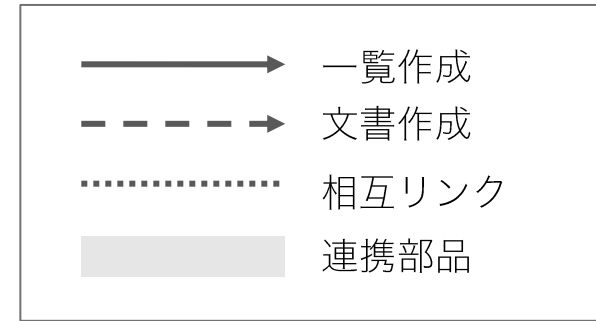


連携定義の利用シーン事例

<3.工程管理系（例：商品企画・開発）>

■商品企画・開発

- 1.企画開始（登録）
- 2.企画完了：開発着手申請の提出（①）
- 3.MTG：議事録の作成（②）

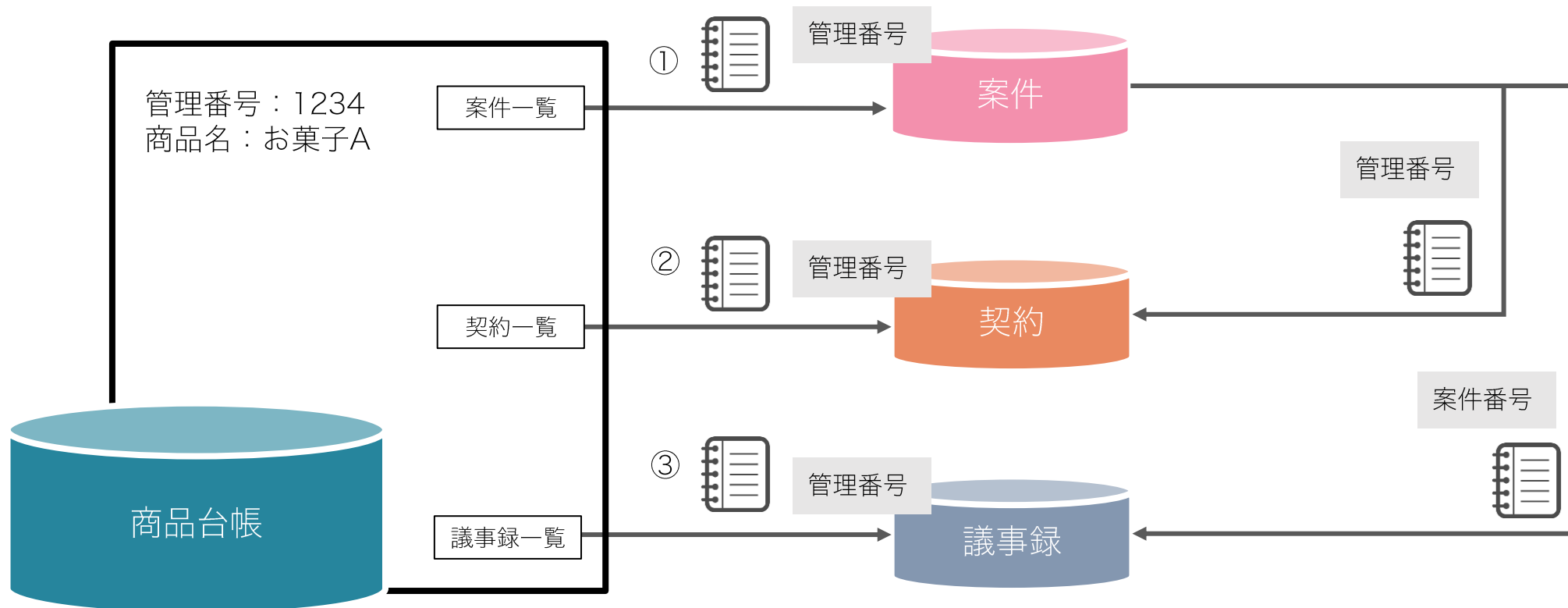
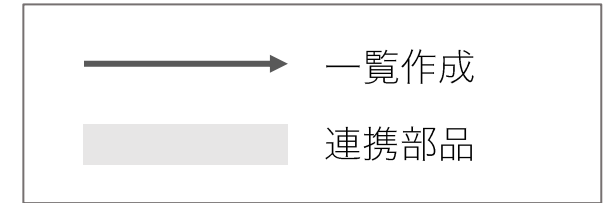


連携定義の利用シーン事例

<4.カルテ活用系（例：商品台帳）>

■商品情報の確認

- ・商品情報から…案件状況を確認（①）、契約状況を確認（②）、議事録を確認（③）
- ・案件情報から該当商品の契約状況を確認（④）
- ・案件情報から該当案件の議事録を確認（⑤）



連携定義の利用シーン事例

＜まとめ：自社業務に置き換えるコツ＞

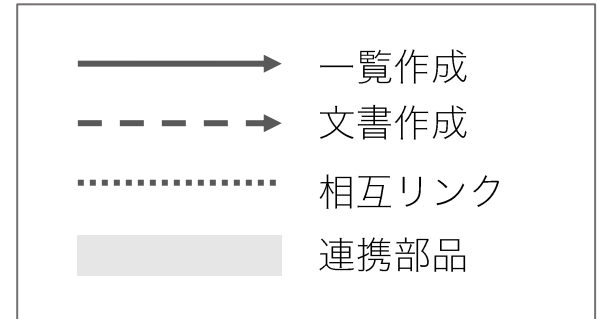
■連携定義活用のポイント！

連携定義の利用パターンごとに効率化できるポイントが異なります

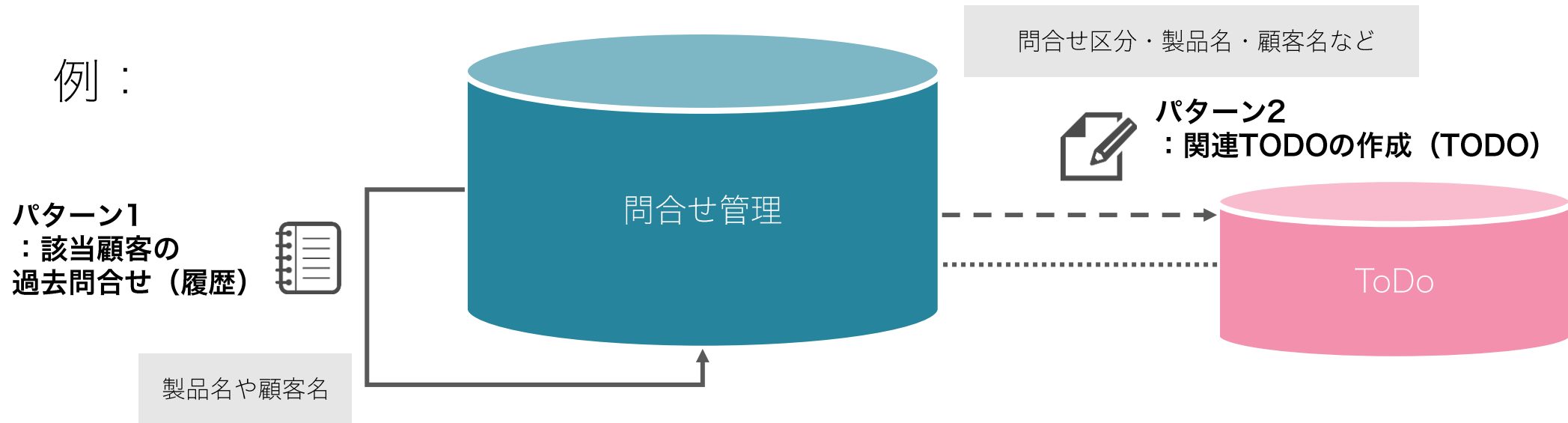
各パターンでおすすめの利用目的を紹介するので自社業務で該当するものがないかご検討ください

パターン1.一覧作成系：関連情報を探す（類似事例、議事録、報告書、契約書など）★事例の場合は自バイнда連携が多い

パターン2.文書作成系：関連情報・データの作成（申請書、報告書、契約書、TODO、案件、など）



例：



便利なサポートコンテンツ



便利なサポートコンテンツ

- 基本機能説明

- : [製品ガイド](#) [バイнда作成ガイド](#) [連携定義](#)

- 設定画面の詳細説明

- : [CSガイド](#) [連携定義設定方法](#)

- トレーニング動画

- : [CSガイド](#) [連携定義を利用した新規文書作成](#)

- : [CSガイド](#) [連携定義を利用した文書一覧の表示とリンク設定](#)

- Tips

- : [CSガイド](#) [Q&A](#)

- 例) [連携定義を設定した部品が非表示だと機能しない](#)、など各種公開

お知らせ



スマコミュ！ (SmartDB Community)

スマラジ！はスマコミュ！（SmartDB Community）の一環です。
スマコミュ！とは「SmartDB」の利活用促進のためにユーザー様同士が
さまざまな情報交換・ディスカッションをおこなうコミュニティ（集い）です。

「SmartDB」に関する工夫やアイデア、お悩みを共有しあい、
ユーザー様同士が交流することができる少人数・小規模な会を開催します。

<過去開催例>

- ・ 申請業務の効率化に関する検討
- ・ 現場開発について皆さんの思いや悩みを討論など

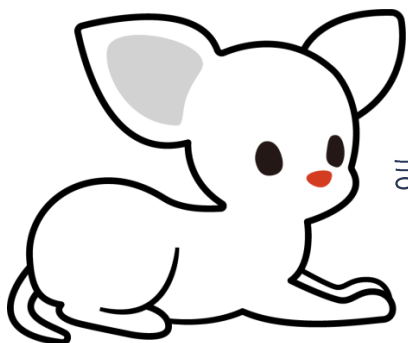


アンケートのお願い

本日はありがとうございました。

今後の改善のためにいろいろご意見頂戴できれば幸いです。

<https://forms.office.com/r/xHs3zUJDUu>



また次回もお楽しみに

本日の”スマラジ！”参加者限定！

ITreviewへのアンケート掲載でもれなくプレゼント！

Amazonギフト券 **3,000**円分



×



キャンペーンコードを必ずご入力ください

a04W4k58

※「キャンペーン要項」を必ずご確認ください



2021年
10月22日
まで

Step.1



ITreviewに
会員登録をしよう

Step.2



レビュー・口コミ
を書こう

Step.3



掲載されると...

Step.4

amazon

Amazonギフト券GET!!

URL : https://www.itreview.jp/products/smartdb/review_campaign_ips/Y7QdpLGCZGrct_zEHRK62Q